

# あし の こ せ い が ん ゆ う ほ ど う 芦ノ湖西岸遊歩道コース



歩いて、未病を改善！ 箱根町 No.57  
神奈川県・東地域ウォーキング

芦ノ湖の歴史を感じながらぐるっと半周！ 対岸を眺めるのも忘れずに



## アクセス

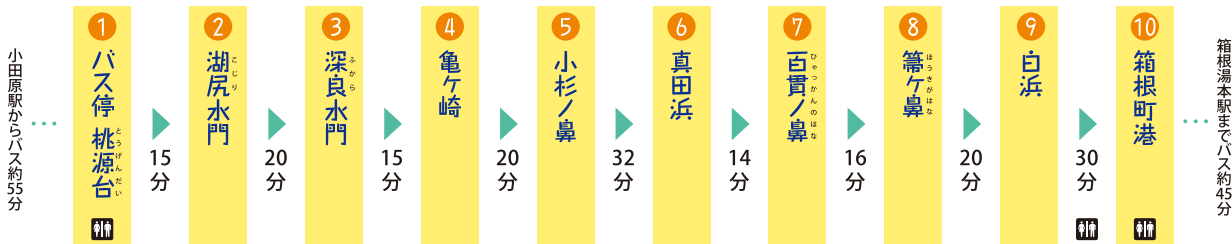
- Sスタート** 箱根登山バスΩ「桃源台」  
JR東海道線・小田急線 他「小田原駅」から約60分
- Gゴール** 箱根登山バスΩ「箱根町」  
箱根登山鉄道「箱根湯本駅」まで約30分

※箱根町観光協会のホームページ <https://www.hakone.or.jp/>  
※富士箱根伊豆国立公園 箱根地域内における歩道利用ガイドライン <https://www.hakone.or.jp/6394>

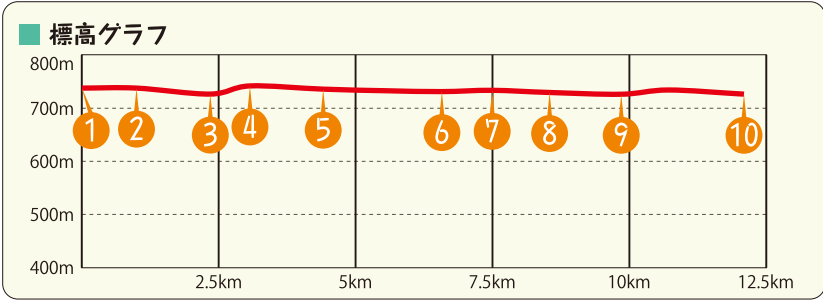
歩行距離	歩行時間	消費カロリー
12.1 km	3時間02分	515 kcal
高低差	歩数	
15.5m	15,843歩	

## コースの魅力

【景観】真田浜・白浜から望む駒ヶ岳



芦ノ湖は箱根火山と深い関係があるんだねっ



■ コースの概要

芦ノ湖西岸は、箱根の数あるウォーキングコースの中でも豊かな自然に恵まれ、湖畔の静寂と山々の景観が魅力です。高低差があまりなく、芦ノ湖越しに見える「箱根神社」や「駒ヶ岳」など対岸の景色を楽しみながらのんびり気楽に歩くことができるコースです。ロープウェイや遊覧船と組み合わせて利用すれば、さらに足をのばすこともできます。

### 箱根火山の地形を楽しもう!

**芦ノ湖**

芦ノ湖が現在の姿になったのは、約3000年前と考えられています。湖の西側は箱根外輪山の内側のカルデラをつくる急峻な地形が、東側には神山や駒ヶ岳の溶岩流の地形が見られます。湖に棲む九頭龍を、箱根権現を開いた萬巻上人が鎮めたと伝えられています。それ以後、芦ノ湖は箱根神社の御手洗池として利用されてきました。

### ひと足のばしてみよう!

**絶景日帰り温泉 龍宮殿本館**

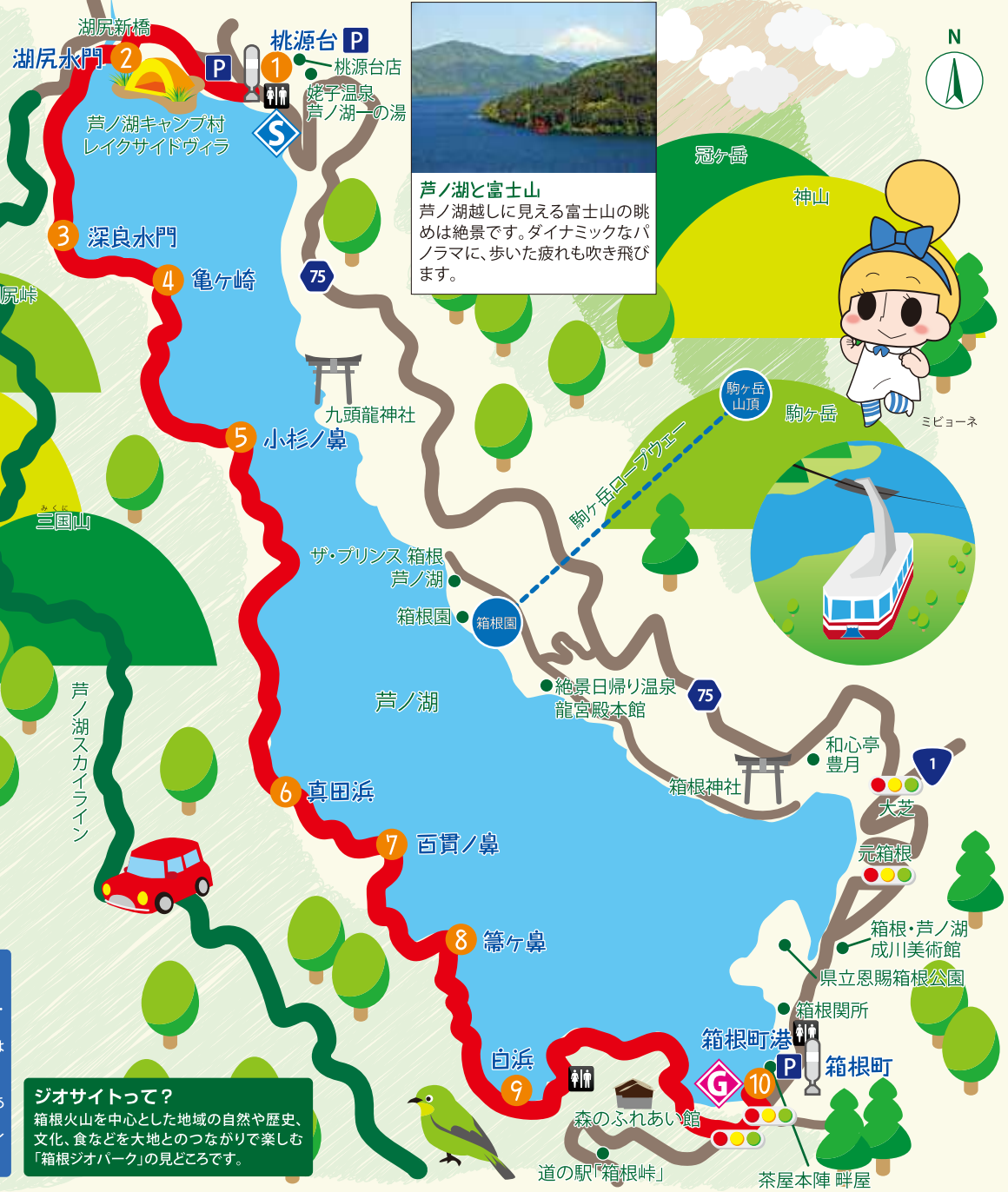
全ての浴室から眼下に芦ノ湖と箱根外輪山、そして霊峰富士を望める絶景のロケーションをお楽しみいただけます。湯休み処やお食事処、スパなども充実しています。

【住】足柄下郡箱根町元箱根139 【電】0460-83-1126 【営】8:00~20:00(最終受付は19:00まで)  
【入】大人1,800円 小学生1,000円 幼児500円(税別) ※12才以上入湯税50円別途 【休】無し  
【HP】<http://www.princehotels.co.jp/ryuguden/honkan/>

※歩行距離、高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。歩行時間、消費カロリー、歩数は、「成人男性：身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています) ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。 ※掲載情報は、令和2年2月現在のものです。



## ウォーキングMAP



**芦ノ湖と富士山**  
 芦ノ湖越しに見える富士山の眺めは絶景です。ダイナミックなパノラマに、歩いた疲れも吹き飛びます。

- ### ルールとアドバイス
- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
  - 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
  - 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
  - 4 水分の補給をごまめにしましょう
  - 5 日没までに下山できる余裕のある計画にしましょう
  - 6 山の天気は急変するので、レインウェアを持参しましょう

### ジオサイトって？

箱根火山を中心とした地域の自然や歴史、文化、食などを大地とのつながりで楽しむ「箱根ジオパーク」の見どころです。



## 動物とふれあえる場所！

### 森のふれあい館

箱根やすらぎの森にあり、動物や植物の展示をとおして自然の素晴らしさを楽しみながら理解することができる施設です。木の実クラフト作りも人気です。

【住】足柄下郡箱根町箱根381-4 【電】0460-83-6006  
 【営】9:00～17:00 (12～2月は～16:30) 【入】大人(中学生以上)650円 小学生400円  
 【休】年中無休(1～2月は月ほか臨時休館) 【HP】<https://www.hakone.or.jp/morifure/>



「未病」を改善すれば、人生はもっと楽しめる。  
 「かながわ県西地域」で未病を改善!!

## 地形を活用して育まれた歴史

### 関所と石畳

箱根関所は、東海道きっての難所である箱根山中に設けられ重要視されました。関所は芦ノ湖の南東部に突き出た塔ヶ島と屏風山に挟まれた場所に位置します。ここには1930年に起きた北伊豆地震の震源断層である丹那断層の延長にあたる箱根町断層と呼ばれる断層があり、中央火口丘の形成と密接に関連すると考えられています。

